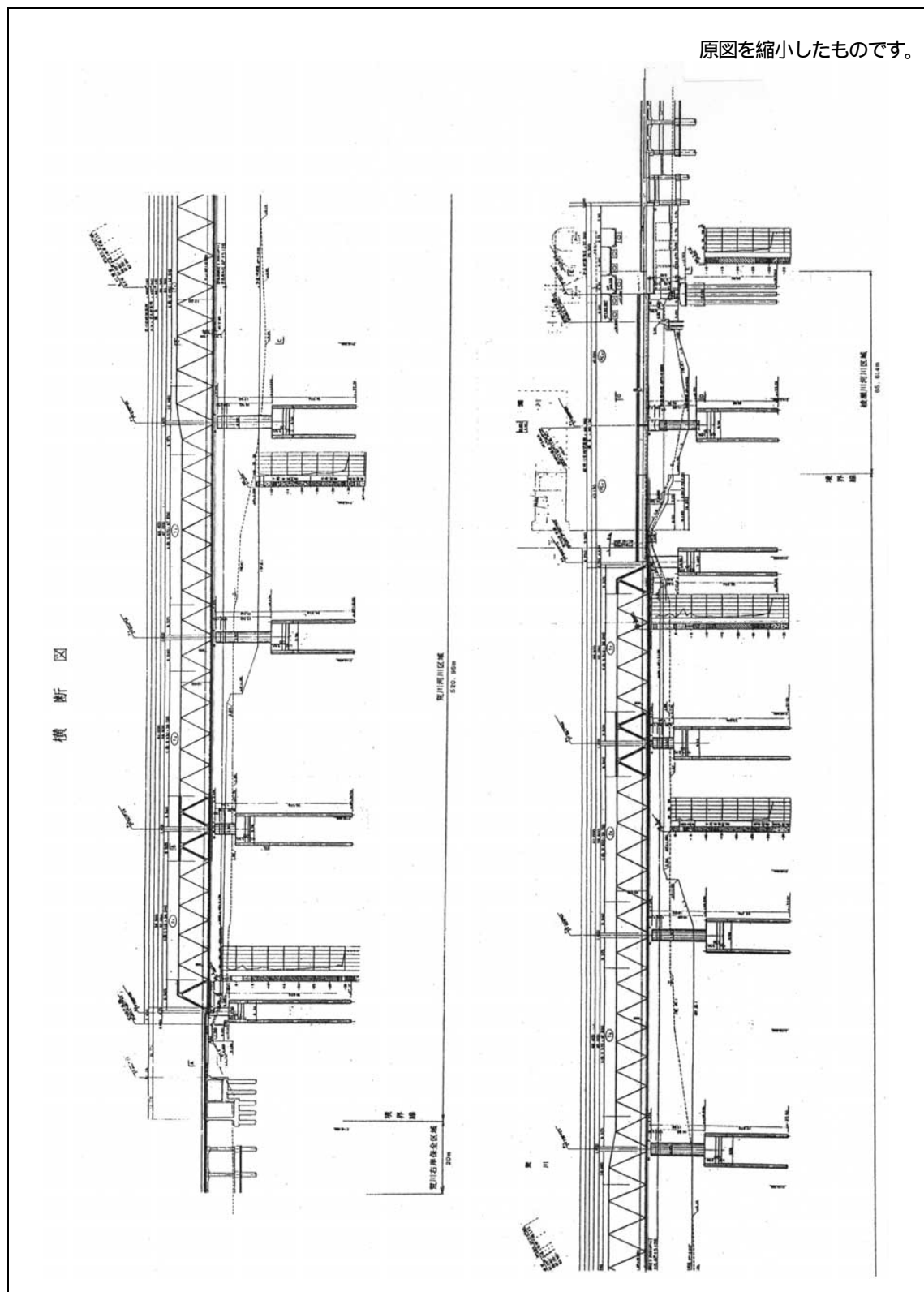
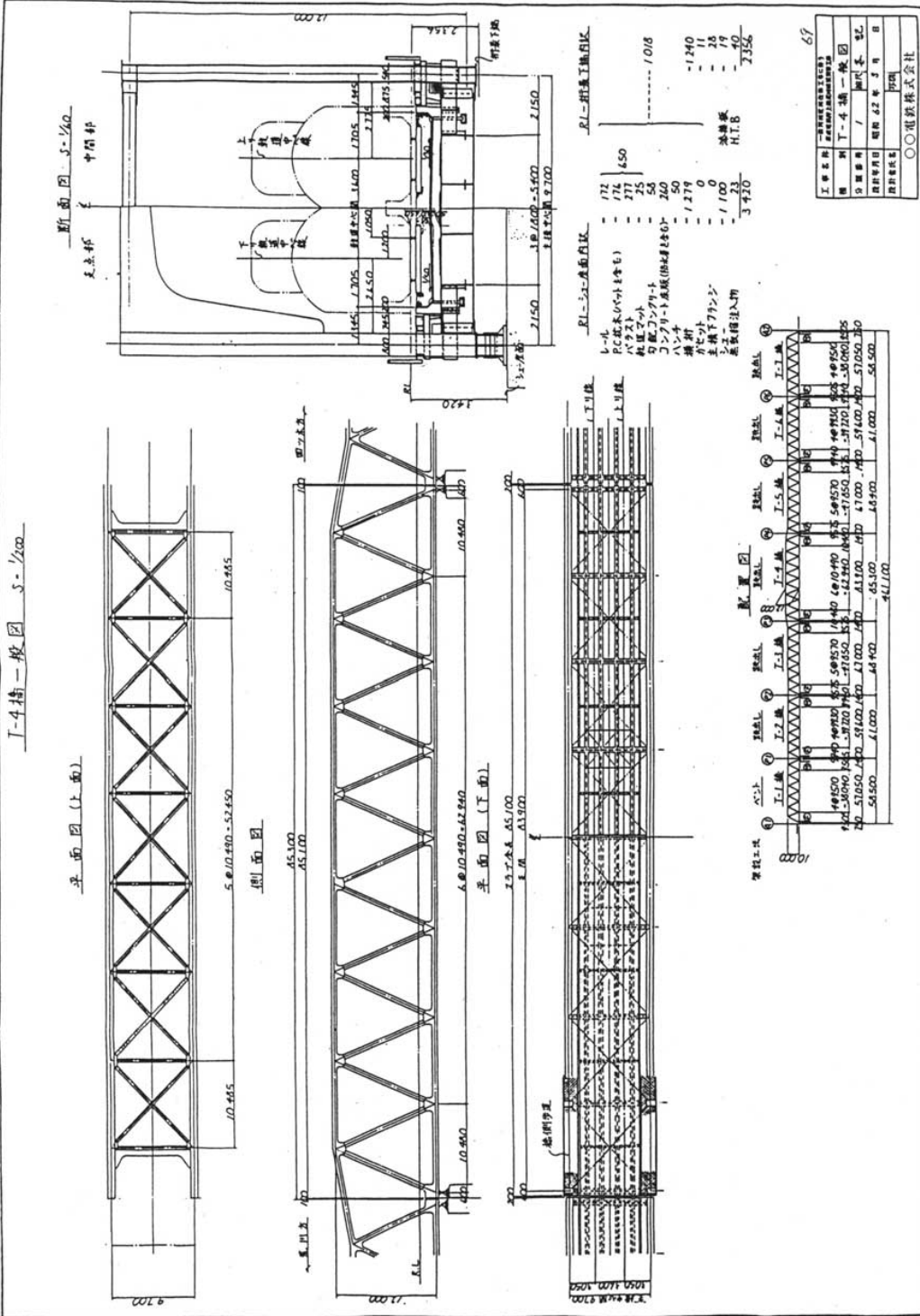


[添付図書 - 4]



原図を縮小したものです。

I-4橋一般図 5-1/200



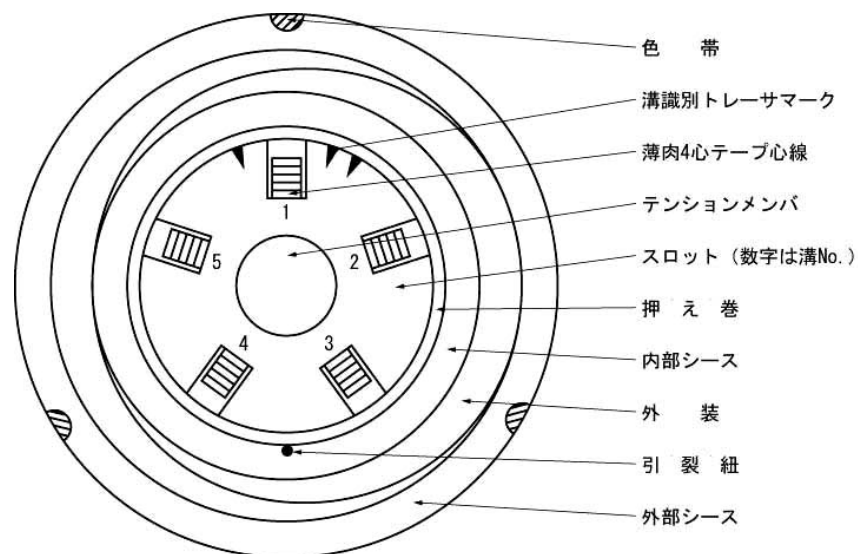
ケーブル構造図

100SM 光ケーブル

ケーブルの構造

項 目	仕 様
テンションメンバ	ケブラ FRP
ケ ー ブ ル 心	テンションメンバの周囲にポリエチレンから成る溝付スロットを形成し、その溝中に薄肉4心テープ心線を図2及び表5の通り集合する。さらに、吸水テープ等の押さえ巻を施す。
引 裂 紐	ケーブル心上に適当な引裂紐を縦添えする。
内 部 シ ー ス	標準厚 1.0mm の黒色ポリエチレンシース 〔なお、平均厚は標準厚の90%以上、最小厚は標準厚の85%以上とする。ただし、引裂紐の位置を除く〕
外 装	厚さ 0.3mm の鋼テープを縦添えし、合せ目を連続溶接した後、波付加工を施す。
外 部 シ ー ス	鋼テープの上に防錆塗料を塗布し、その上に標準厚 1.5mm の黒色難燃ポリエチレンシースを施す。 〔なお、平均厚は標準厚の90%以上、最小厚は標準厚の85%以上とする。〕
ケーブル標準外形	20mm
ケーブル標準質量	370kg/km

ケーブル外部シース上には、光ファイバ種別、製造者又はその略号を表示する。
ケーブルシース上には識別の為、ケーブルの長手方向に連続した3本の赤色帯を円周上3等分の位置に施す。



平成 年 月 日

工 程 表

請 負 人 住 所 大阪市 区 0-0-0
 会 社 名 株式会社
 現場代理人

工 事 名 : 光ファイバ 工事
 工事場所 : 大阪市区 3丁目~ 2丁目地内
 (川水系 川 右岸 00.000m附近)
 工事工期 : 平成 年 月 日~平成 年 月 日

工 事 項 目		単位	工程 数量	月			月			月			月			記 事
工 程 名	摘要			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
準 備 工		式	1	██████████												
調 査 設 計		式	1		██████████			██								
占 用 協 議 ・ 許 可		式	1				██	██████████								
管 路 工	100 FEP	m	88.7							██████████			██			内実働10日
舗 装 工		m	7.8												██	実働2日
自 営 柱 建 設		本	1										██			実働1日
ケ ー ブル 布 設 工	架空	m	13.3													ケーブル接続含む 実働5日
	地下	m	95.5												██	
試 験 調 整 工		式	1												██	実働2日
整 理 工		式	1										██		██	

工事工程表

(~) 光伝送路新設工事 (線路)

	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	
光ケーブル布設工事		■	■																
光ケーブル接続工事			■	■	■														
通し試験						■													

緊急連絡系統図

